

武雄市地産地消推進計画
(第 1 次)

平成 27 年 3 月
武雄市

目次

1. 策定の趣旨
2. 推進計画の役割
3. 基本方針
4. 推進方策
5. 推進の期間

1. 策定の趣旨

武雄市は佐賀県西部に位置し、北部には八幡岳、西部には黒髪山を仰ぎ、また松浦川水系・六角川水系をもつ緑豊かな田園地帯です。

この豊かな自然の恵みが市民の身体づくり、心づくりの役割を担っています。次世代を担う「たけおっ子」もこの四季折々の豊かな自然と食文化のなかで健やかに育っています。

そして、武雄市の農業生産物は、米・麦・茶・施設園芸・柑橘類・畜産など多品目にわたり、米・畜産などは全国的に知名度の高いブランドに成長しています。

しかし一方では、少子高齢化による農業の担い手不足や、交通網の発達に伴い流通の拡大化の弊害として生産者の顔が見えない食材の流通システムとなっていることも現実です。

また、食品偽造や食品をめぐる事故の発生は、消費者の生産物に対する不信感を募らせ、安心安全を求める声は、年々大きくなってきています。

これをふまえ武雄市では、「生産者～消費者」までの流通システムの中で顔の見える地産地消に取り組み、市民の食の安心・安全そして健康を供することを目的として「武雄市地産地消推進計画」を策定します。

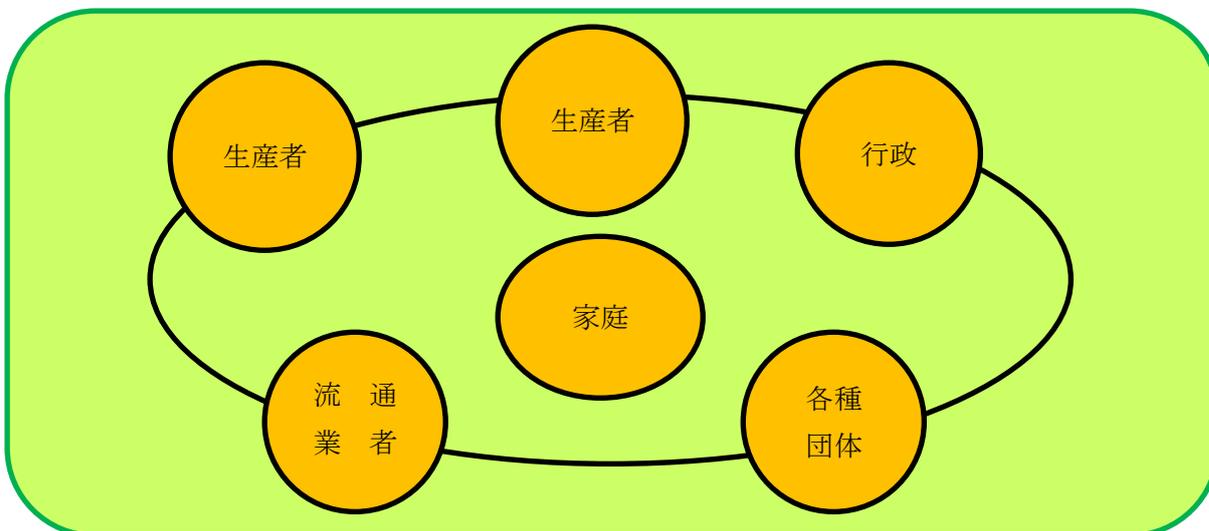
2. 推進計画の役割

この地産地消推進計画は「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」（六次産業化法）第41条に規定されている「地域の農林水産物の利用の促進についての計画」に基づき策定するものです。

本計画は、地場産食材の生産から消費までを通し、それにかかわる食品加工事業者や流通業者、行政が一体となり、安心・安全・安定的な地産地消に取り組むための指針となるものです。

3. 基本方針

本市の豊かな自然の中で生産された農畜産物を活用し、また地元の生産者や加工業者との連携を深めることにより地場食材利用率を高めます。さらに「たけおっ子」へ郷土の味を継承していき、地域の人々の輪の広がりによって次世代へ受け継ぐ食を育み、活力に満ちたぬくもりある地域づくりを目指します。



4. 推進方策

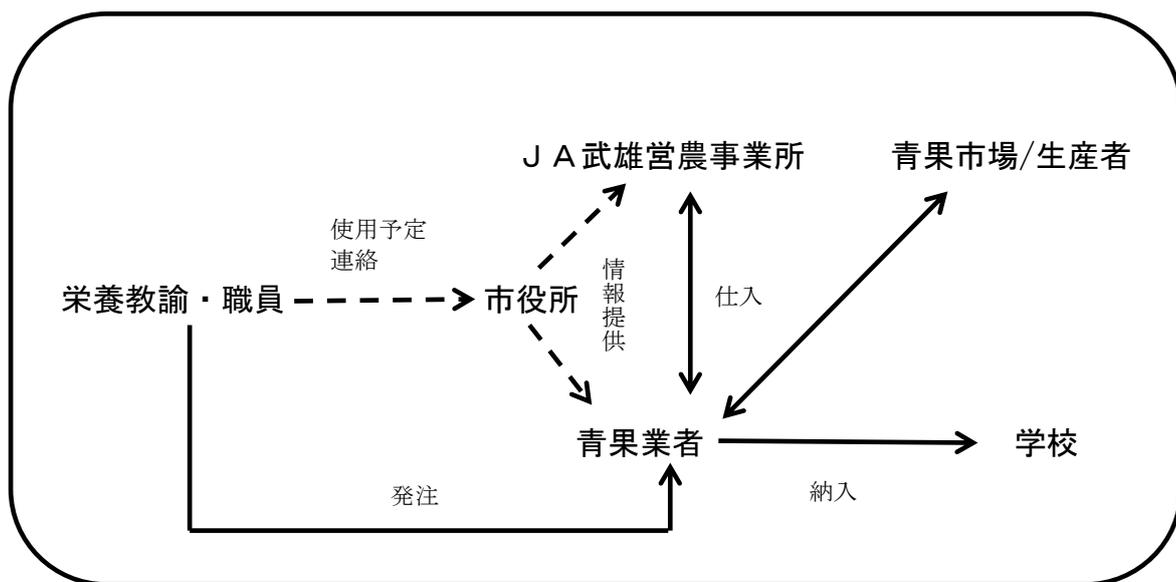
望ましい食生活や、農産物の生産等に対する子供の関心と理解を深めるため、学校給食への地産地消の取り組みを進めます。

(1) 安定的な食材供給システムの確立

学校給食調理場への安定した食材供給や、品目・量の確保、天候不良等における対応など供給力の強化が必要です。

地場産物の利用を促進するために地元 J A、青果業者、学校、行政との連携を強化します。

生産機能を担う生産者や生産者グループ等、流通機能を担う地元 J A や直売所・青果業者、また料理機能を担う学校給食調理場、栄養士等と行政との連携システムを強化します。



(2) 関係者間の交流機会の促進

「学校給食地場農産物活用意見交換会」を開催し、利用側（学校）と供給側（生産者等）の立場で地場農産物利用について意見交換を行います。

また、農産物についての情報や入手方法について地元で生産されている農産物の生産状況や情報を伝えるための産地見学会を実施し、生産者との意見交換の場を提供します。

- (3) 市内各学校にて「武雄の食の日」を設定し、テーマを決めて旬の時期に旬の食材を使った給食を実施します。

年間提供食材（案）

4月	ちんげん菜	10月	刀根早生柿
5月	玉ねぎ	11月	みかん・レモン
6月	きゅうり・アスパラガス・じゃがいも	12月	冬至かぼちゃ
7月	アスパラガス・長なす	1月	大根
9月	アスパラガス・ゴーヤ・長なす	2月	いちご
		3月	小松菜

- (4) 地元食材・郷土料理の継承推進

地元食材を用いた新しい給食メニューや郷土料理の情報提供を推進します。

- ・地元食材を活用した給食メニューの開発とその検証
- ・学校給食において県内や市内の郷土料理の普及

- (5) 学校給食における地場農産物の利用促進

平成 26 年度		平成 29 年度
県産食材利用率	→	県産食材利用率
50.3%		60.3%

5. 推進の期間

本計画は平成 27 年度から平成 29 年度までの 3 年間です。

なお、社会情勢の変化に対応しながら、弾力的に運用し、この期間に関わらず必要に応じ見直すこととします。

資料 武雄市内の農産物直売所

川古の大楠公園直売所	里の駅 きたがた
愛情野菜直売所	オアシス会
道の駅山内「黒髪の里」	武友会

第1次武雄市地産地消推進計画は、武雄市学校給食地場農産物活用意見交換会の審議を踏まえ、策定しました。

武雄市地産地消推進計画策定員（27名）

所属団体	氏名
緒方青果店	緒方 正則
中村青果店	中村 元彦
荒川青果店	荒川 克己
黒田青果店	古賀 文子
フレッシュショップ江口	江口 勝喜
エバーグリーン	成富 悟
武雄小学校（主任学校栄養職員）	山口 直子
武雄中学校（栄養教諭）	田中 妙子
若木小学校（栄養教諭）	福山 隆志
川登中学校（栄養教諭）	河野 ひろ子
北方小学校（栄養教諭）	松尾 奨子
山内中学校（主任学校栄養職員）	高木 恵子
J Aさが佐賀みどり武雄営農事務所	福田 成大
〃 経済部生活文化課	久我 多智子
杵藤農林事務所農政課	吉田 憂美
杵島農業改良普及センター	本村 祐美
武雄市教育委員会学校教育課	中島 喜佐子
〃 営業部農林課	田中 美由紀
〃	山崎 佳弥
〃 子供部食育課	富岡 勝利
〃	吉野 眞由
川古の大楠公園直売所	松尾 志郎
愛情野菜直売所	緒方 美代子
道の駅山内「黒髪の里」	杉原 豊喜
里の駅 きたがた	宮原 祐子
オアシス会	下平 寅義
武友会	江口 竜左

事務局 武雄市こども部食育課

発行 平成27年3月31日